

大宮ソニック市民ホール（指定管理者：（公財）埼玉県産業文化センター、評価機関：株式会社ブレインファーム）訪問調査日：令和7年11月27日

## 市民文化施設等 評価結果一覧表

評価項目	指定管理者自己評価結果	評価機関評価結果
<b>I. 総則</b>		
1. 施設の目的に基づいた基本方針の確立	施設の設置目的に基づいた管理運営上の基本方針が確立されており、職員が理解しているか。	A A
2. 施設目的の達成度	施設の管理運営を通して、施設目的を達成できているか。	A A
3. 従事者の勤務実績・配置状況	管理職を含む常勤従事者及び非常勤従事者の勤務実績、配置状況は適切か。	A A
4. 従事者のマナー	利用者が気持ちよく利用できるよう、利用者に対する従事者の接客マナーは適切か。	A A
5. 施設の設置目的を実現するために必要な人材の育成・研修	施設の設置目的を実現するために必要な人材を育成する取組がなされているか。	A A
<b>II. 施設・設備の維持管理</b>		
1. 建物・設備の保守点検	建物・設備が適切に管理され、安全性の確保及び良好な機能の保持が実現されているか。	A A
2. 備品の管理	施設の備品が適切に管理されているか。	A A
3. 非常・避難経路等の点検	不特定多数の大人数が利用する施設として、非常口や避難経路等の管理が適切にされているか。	A A
4. 清掃業務、植栽・樹木等の維持管理業務	利用者が快適に利用できるよう、清掃が行き届いているか。施設周りの植栽・樹木等が適切に管理され、利用者が快適に過ごせるような良好な景観が保たれているか。	A A
5. 整備業務	安全で安心感のある環境を確保しているか。	A A
6. 施設衛生管理業務	施設の衛生管理や感染症対策を適切に行っているか。	A A
<b>III. 運営業務及びサービスの質の向上</b>		
1. 利用実績及び施設の稼働率	評価実施直前の2年間の施設稼働率及び利用実績の推移につき、半期毎（4月から9月、及び10月から3月）の状況を確認する。	A A
2. 利用しやすい受付案内の実施	利用者が利用しやすい受付案内を実施しているか。	A A
3. 適切な利用情報の提供	すべての利用者が等しく利用情報を得ることができるよう、適切な利用情報の提供を行っているか。	A A
4. 利用方法の説明支援	利用者の安全性・利便性を確保するために、利用方法の説明を行い、必要な情報を利用者に提供しているか。	A A
5. 事業主催者との連携	事業主催者と情報を共有し、よりよいサービスの提供に努めているか。	A A
6. サービス水準の確保	種々のサービスについて、対応従事者によって格差が生じないよう、施設のサービス水準を確保するための取組を行っているか。	A A
7. 従事者間での情報共有	従事者間で、適切に各種情報の共有が実現されているか。	A A
8. 個人情報の保護	個人情報の保護に対する体制が整っているか。	A A
9. 事故防止対策への取組	事故防止のための体制の構築・取組を行っているか。	A A
10. 事故発生時の対応体制の構築	事故発生時の対応体制が確立されているか。	A A
11. 災害発生時の対応体制の構築	災害発生時の対応体制が確立されているか。	A A
12. 利用者の意見・苦情を抽出し、解決する体制の構築	利用者が意見や苦情を述べやすい環境を整備しているか。利用者の意見や苦情を受けて、迅速に対応できる体制を構築しているか。	A A
13. 利用者アンケートの実施	サービス全体に対する利用者の満足度を把握し、課題がある場合には対応策を講じているか。	A A
14. 自主事業の適切な実施	利用者の望む自主事業を適切に実施しているか。	A A
<b>V. 収支状況</b>		
1. 管理経費（指定管理料）等の執行状況	管理経費（指定管理料）は適正に執行されているか。	A A
2. 収支決算状況	予算と決算に大幅な相違がないか。収入－支出がプラスになっているか。	- -
3. 利用料金収入実績 ⇒ 該当施設（施設）のみ評価を実施する	事業計画書等で示した利用料金収入の目標値がどの程度達成されているか。	101.3 101.3
4. 経費節減の取組	経費節減のための努力を行っているか。	実施 実施

項目	指定管理者自己評価	第三者評価機関特記事項
I. 総則	低料金で、且つ多目的な催事が可能であり、利用者ニーズが高く、高稼働率を維持している。	各種マニュアル類が整備され、情報ツールを通して周知されていることがよくわかります。
II. 施設・設備の維持管理	日頃より、利用者目線に立って、安心安全な施設運営を心掛け、また損傷等の早期発見・対処を行っている。	稼働率が高いため、より安全管理面への配慮が十分に行われるのが望ましいと思われる。
III. 運営業務及びサービスの質の向上	年2回の利用者アンケートを行い、利用者の希望の反映に努めている。	日常的なLED化への完全切替から中長期的なDXを用いた環境整備まで、ビジョンをもって取り組まれています。
IV. 地域及び地域住民との連携		
V. 収支状況	収支の赤字の縮減に努め、当初の計画どおり納付金をさいたま市に納めている。	諸物価高騰にもかかわらず、利用料の値上げも行わず、利用者のリピート率が高い所以を垣間見ることができました。
VI. その他	災害の発生などの緊急時には、従事者全員が落ち着いて利用者を避難させられるよう訓練に努めている。	開館以来重大な事故がなかっただけに、いざという時のための防災対応訓練を怠りなく継続していただきたいと思います。

## 評価結果についての講評

大宮ソニックシティ全体ととれるスケールメリットを生かしながら、最大限、利用者に寄り添って市民ホールを運営されています。引き続き安全管理に配慮しつつ、運営改善に努めていただければと存じます。

## 指定管理者からの意見

概ね良い評価をいただけたと思います。今後も、多くの方々に利用していただけるよう、そして安全管理面も考慮しながら、会場運営に努めてまいります。